

令和 8(2026)年度

総合型選抜

(外国高等学校出身者及び帰国生徒)

入学試験問題

文学部

心理学科

外国語 9:00～10:00

日本語 10:40～11:40

小論文(日本語)12:10～13:10

2026 年度 学習院大学 総合型選抜(外国高等学校出身者及び帰国生徒)入学試験

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	文学部	志望学科	心理学科	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	小論文（日本語）		備考	問題解答用紙 (1) 枚中 (1) 枚		採点欄

問題 観光などを目的に日本を訪れる外国人が増えています。日本人のなかには異なる文化や価値観に対する理解が十分でない場合があります。こうした背景から生じうるすれ違いを減らし、より良い関係を築くために、どのようなことが必要だと考えますか。あなたの経験に基づいて考えを述べなさい。

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, similar to primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

志望学部	文学部	志望学科	心理学科	受験番号		カナ	
						氏名	

小 論 文(日 本 語) 下 書 用 紙

※試験終了後回収します。持ち帰らないでください。

令和 8（2026）年度 総合型選抜（外国高等学校出身者及び帰国生徒）

文学部 心理学科

試験科目：小論文（日本語）

◆出題の意図

受験者に共通していると考えられる様々な異文化経験のなかから、「文化的軋轢」に該当する体験を想起して第三者に丁寧に説明できることと、さらにその個人的体験に基づいて実際に生じている社会の問題の理解を深めることができることを確認する。日本を訪れる外国人の理解のために、自身が異文化社会に入って経験したことから、立場を転換して考えることができるかを確認する。